

Leciono C11

相関詞まとめ

練習問題

1. 次の相関詞の意味を類推しましょう。

(1) ĉiam (普遍 ĉi + am 時) つねに

(2) nenie (否定 neni + e 場所) どこにも～ない

(3) ia (不定 i + a 形容) ある種の、何らかの

2. 時に関する5つの相関詞の中から、適切なものを選んで
() に記入しましょう。

(kiam, tiam, iam, ĉiam, neniam から)

(1) (**Kiam**) vi eklernis Esperanton?

いつエスペラントを学び始めましたか。

(2) Ĉu vi sciis ion pri Esperanto (**tiam**)?

そのとき、エスペラントについて何か知っていましたか。

(3) Ĉu vi volas partopreni (**iam**) en kongreso de Esperanto?

エスペラント大会にいつか参加したいですか。

(4) Ĉu vi povas aŭskulti Esperanton (**ĉiam**) dum Esperantaj kunvenoj?

エスペラントの会合でいつもエスペラントを聴くことができますか。

(5) Ĉu vi (**neniam**) renkontiĝis kun alilandaj esperantistoj?

外国のエスペランティストに会ったことが一度もありませんか。